

【031】 語句の説明として誤っている選択肢はどれか。

- 1 「テレワーク」とは、情報通信技術(ICT = Information and Communication Technology)を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のことである。「リモートワーク」という言葉が用いられる場合があるが、「テレワーク」と大きく意味は異なる。
- 2 「モバイルワーク」とは、場所や時間に縛られずに自宅以外の場所でいつでも仕事が可能な働き方のことである。スマートフォンやタブレット、ノートパソコンなど持ち運びに便利なモバイル端末を活用した働き方を指し、カフェや移動中の電車内など、時間や場所に縛られず、オフィスにいなくてもでも業務を遂行できる。
- 3 「M字カーブ」とは、年齢層別に見た女性労働率のグラフで特徴的な曲線のことを指す。結婚や出産を機にいったん離職し、育児が一段落したら再び働きだす女性が多いという日本の特徴を反映したグラフでもある。ただ、近年では解消が見られ、2020年の統計では台形に近い形となっている。
- 4 「L字カーブ」とは、女性の正規雇用比率を年齢階層別に線グラフで示したとき、20代後半をピークに、その後は右肩下がりで低下していく現象のことを指す。線グラフが「L」を寝かせたように見えることから、このように呼ばれている。
- 5 「産後パパ育休(出生時育児休業)」は、通常の育児休業とは別の制度で、男性版産休といわれている。産後パパ育休は、原則休業の2週間前までに申し出ること、出生後8週間以内に4週間までの休暇を取得できる。なお、分割して取得することができないなどの課題も残る。

【032】 育児・介護休業法が改正され、令和4年4月1日から段階的に施行されていくことになった。このことに関して誤っているものはどれか。

- 1 2020年度の育児休業取得率は、女性が81.6%と高い水準にも関わらず、男性は7.46%と低い水準にあった。これを受けて政府は、2025年までに男性の育児休業取得率を15%に引き上げる目標を設定した。
- 2 今回の改正により「パパ休暇」は廃止され、代わりに「産後パパ育休(出生時育児休業)」が新設される。産後パパ育休は通常の育児休業とは別の制度で、育休の分割取得ができるようになるため、パパは子が1歳になるまでに最大の4回分割取得も可能となる。
- 3 労働者又は配偶者が妊娠又は出産した旨等の申出をしたときに、当該労働者に対し新制度及び現行の育児休業制度等を周知するとともに、これらの制度の取得意向を確認するための措置を義務づけることとした。これは、以前は男性の6割以上が企業からの働きかけが無かったからである。
- 4 要介護状態にある対象家族1人につき、通算93日まで3回を上限に分割して介護休業を取得できる。
- 5 従業員1000人超の企業を対象に、育児休業の取得の状況について公表を義務付けることとした。これまでは「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた「プラチナくるみん企業」のみの公表であった。

【032】 5 最後の分割できないが誤り、初めにまとめて申し出れば、分割して2回取得することも可能。

## 12 テレワークは以下の3種類がある

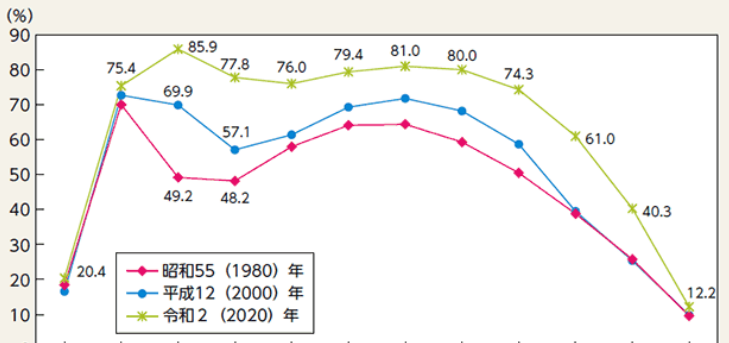
在宅勤務：自宅を就業場所とし、オフィスへインターネットを通じて連絡を取り合う働き方

施設利用型勤務：サテライトオフィス、テレワークセンター、スポットオフィスなどを就業場所とし、勤務先以外のオフィススペースで仕事をする働き方

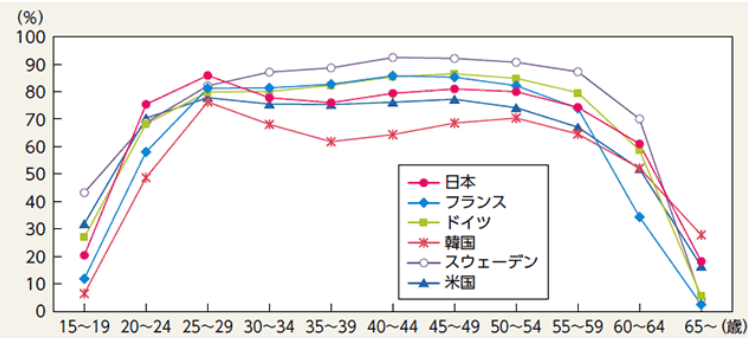
モバイルワーク：場所や時間に縛られずに自宅以外の場所でいつでも仕事が可能な働き方

出典：コネクション(<https://sol.conexio.co.jp/blog/telework/mobile-work>)

## 3 M字カーブの現状



(備考) 1. 総務省「労働力調査(基本集計)」より作成。  
2. 労働力率は、「労働力人口(就業者+完全失業者)」/「15歳以上人口」×100。

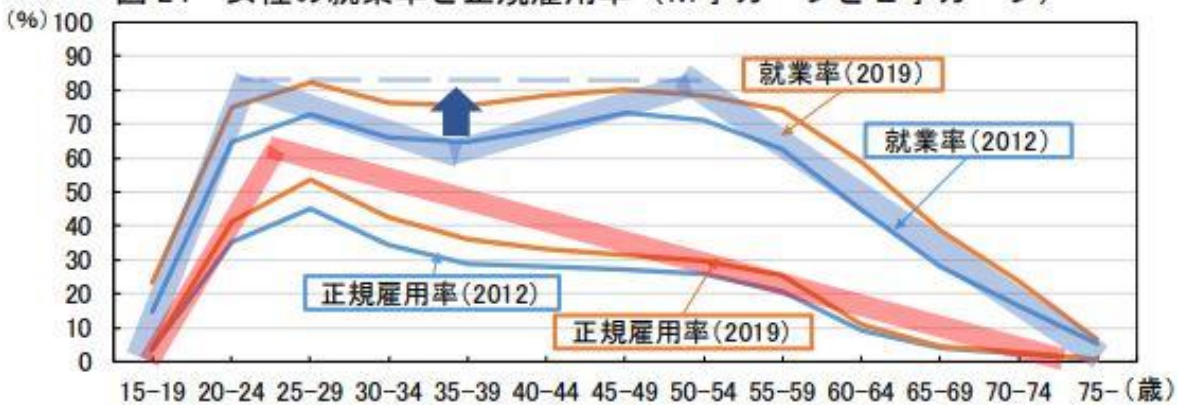


(備考) 1. 日本は総務省「労働力調査(基本集計)」(令和2年)、その他の国はILO「ILOSTAT」より作成。いずれの国も和元(2019)年の値。  
2. 労働力率は、「労働力人口(就業者+完全失業者)」/「15歳以上人口」×100。  
3. 米国の15~19歳の値は、16~19歳の値。

(出典：男女共同参画局 [https://www.gender.go.jp/about\\_danjo/whitepaper/r03/zentai/html/honpen/b1\\_s02\\_01.html](https://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/r03/zentai/html/honpen/b1_s02_01.html))

日本と韓国では一時的な落ち込み(M字)がみられるが、他の主要国では顕著な落ち込みは見られない。

## 4 図24 女性の就業率と正規雇用率 (M字カーブとL字カーブ)



(備考) 総務省「労働力調査(詳細集計)」により作成。

(出典：内閣府 <https://www5.cao.go.jp/keizai2/keizai-syakai/future2/chuukan.pdf>)

「M字カーブ」と「L字カーブ」が何を指しているかしっかり覚えておくこと。

【033】 1 2020年度に男性の育児休業取得率は12.65%と初めて10%を超えた。2025年までに30%を目標としている。